

Istanbul Weekly vol. 10-no. 2

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2021年1月29日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：**未来党副党首、武装グループから襲撃を受ける。
トルコ・ギリシャ間の予備的協議、4年ぶりに再開。
EU、現時点ではトルコへの制裁は発動せず。
- 治安：**トルコ国内の銃器犯罪、過去5年間で約70%増加
- 社会：**2月15日から対面式授業を一部再開。
3月第1週までに1,200万人に新型コロナウイルス用のワクチンを接種予定。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●未来党副党首、武装グループから暴行を受ける

14日、治安当局は、オズダー未来党副党首がアンカラ市内で複数の武装グループから暴行を受けたと発表。(1月15日付け [C](#))

襲撃を受け、ダーヴトオール未来党党首は、「政府は国内で発生した全てのことに責任がある」と述べ、治安当局に早急に捜査を進めることを要求。(1月15日付け [C](#))

20日、オズダー副党首と共に襲撃を受けた弁護士は、ソイル内相が同弁護士への襲撃は個人的な怨恨によるもので、思想とは関係ないと発言したことに反発。(1月20日付け [C](#))

●Facebook、国内代表者を任命へ

18日、Facebookは、国内のソーシャル・メディア法に則り、トルコ国内の代表者を任命する予定と発表。現時点で、国内代表者を任命すると決定したソーシャル・メディア企業は、VKontakta、YouTube、TikTok、Dailymotion、LinkedIn。(1月18日付け [HND](#))

●NASA、トルコが深刻な干ばつに襲われる可能性を指摘

20日、米国航空宇宙局(NASA)は、トルコ国内の約80%が2021年から深刻な干ばつに襲われる可能性を指摘。(1月21日付け [HND](#))

●労働者による大統領への批判を巡る裁判で無罪判決

21日、カラミルセル裁判所は、ソーシャル・メディア上でエルドアン大統領に対する批判を投稿し、大統領を侮辱したとして起訴された労働者に対して無罪を宣告。(1月22日付け [C](#))

●ゴーン被告の逃亡を援助した3人に懲役刑を求刑

20日、トルコの検察は、2019年12月に、ゴーン被告の逃亡を援助したトルコ人3人に対して、懲役12年を求刑。(1月21日付け [HND](#))

●国内貧困層の人数、2年間で8.4%増加

22日、一般労働組合は、国内の所得格差と貧困に関する報告書を発表。同報告書は、国民10人あたり7人が負債を抱えるなど、他国と比較して貧困のリスクが高いと分析。また、新型コロナウイルスの影響で、過去2年間で、年間1,500ドル以下で生活する貧困層に位置する人数は8.4%増加。(1月22日付け [C](#))

●ゲジ公園事件に関連してカヴァラ氏らの無罪判決を撤回

22日、裁判所は、実業家のカヴァラ氏を含む、ゲジ公園事件の関係者9名の無罪判決を撤回。(1月22日付け [DS](#))

●アクシェネル優良党党首、エルドアン大統領に懸念を表明

23日、アクシェネル優良党党首は、YouTube上でトルコ政府の政策を批判。同党首は、国内の失業者問題が深刻化していること及び武装グループによるジャーナリストや政治家への攻撃への対策が不十分であることに懸念を表明。(1月23日付け [C](#)、[YouTube](#))

●至福党、与党連合に参加する可能性を示唆

23日、カラモラオール至福党党首は、大統領制に対する変更が行われることを条件に AKP 及び MHP で構成される与党連合に参加する可能性を示唆。(1月24日付け [HND](#))

●エルドアン大統領、エラズー地震 1 周年記念式典に参加

25 日、エルドアン大統領は、エラズー地震発生 1 周年記念式典に出席し、住居が倒壊した住民への新住居提供を含むトルコ政府の被災者への支援について演説。(1 月 25 日付け [トルコ大統領府](#))

●CHP 副党首、エルドアン大統領の経済政策を批判

25 日、アーババ CHP 副党首は、2020 年にイスタンブール市で一日平均 273 店舗が閉店し、過去 2 年間で 21 万 3,000 人の商人が商業者登録を取り消したというデータを受け、エルドアン大統領の経済政策を批判。(1 月 26 日付け [C](#))

●CHP 党首、同党への批判は不当であると発言

26 日、クルチダルオール CHP 党首は、AKP による CHP への批判は不当で根拠のないものであると述べ、トルコが直面している課題に対処すべきと発言。クルチダルオール党首は、新型コロナウイルス用のワクチンを中国から輸入したことに触れ、以前は国内でワクチンを製造できたにも関わらず、政府がワクチン開発などを行う公衆衛生機関を閉鎖してきたと批判。(1 月 26 日付け [HDN](#))

●至福党高等諮問委員会議長、エルドアン大統領と会談

26 日、アシルテュルク至福党高等諮問委員会議長は、エルドアン大統領と会談を実施。全回の総選挙でアンカラ市からの候補者であったアクタシュ氏は、同会談に反発。(1 月 26 日付け [C](#))

●エルドアン大統領、改革案を近く議会に提出すると発言

27 日、エルドアン大統領は、AKP 議員にむけた声明で、経済分野及び司法分野に関する改革案を近く議会に提出すると発言。(1 月 27 日付け [HDN](#))

●CHP と DEVA、議会制度の強化に関して協議

28 日、クルチダルオール CHP 党首とババジャン民主主義進歩党 (DEVA) 党首は、議会制度の強化に関する両党の意見を一致させるための協議を実施。(1 月 28 日付け [HDN](#))

【外交】

●マクロン仏大統領、エルドアン大統領に書簡

15 日、マクロン仏大統領は、エルドアン大統領に対して、二国間の関係改善を期待するといった内容の書簡を发出。同書簡は、エルドアン大統領の新年を祝う書簡への返答として发出。(1 月 15 日付け [HDN](#))

●エルドアン大統領、コンテ伊首相と電話会談

15 日、エルドアン大統領はコンテ伊首相と電話会談を実施し、最も都合の良い時にトルコにおいて第 3 回首脳会談を実施したい旨発言。また、両首脳は、EU 及びリビア問題に関する協議を実施。(1 月 15 日付け [トルコ大統領府](#))

●エルドアン大統領、アリエフ・アゼルバイジャン大統領と電話会談

16 日、エルドアン大統領は、モスクワで開催されたロシア、アゼルバイジャン、アルメニアの 3 か国会談を受けて、アリエフ・アゼルバイジャン大統領と電話会談を実施。エルドアン大統領は、アゼルバイジャンへの支援を継続すると発言。(1 月 16 日付け [トルコ大統領府](#))

●マース独外相、トルコを公式訪問

18 日、マース独外相がトルコを公式訪問し、チャヴシュオール

外相と会談を実施。EU 諸国へのビザ免除協定、難民受け入れ合意の更新及び関税同盟の更新などについて協議。(1 月 18 日付け [HDN](#))

●トルコ外務省、ギリシャ司教の発言に抗議

18 日、トルコ外務省は、「イスラームは宗教ではなく、政治運動である」と発言したイエロニモス大司教の発言に厳重に抗議。(1 月 18 日付け [トルコ外務省](#)、[Greek City Times](#))

●トルコ外務省、ギリシャ外相の発言に抗議

19 日、アクソイ・トルコ外務省報道官は、デンディアス・ギリシャ外相によるトルコ政府の国内少数派に対する対応への非難に反発。(1 月 19 日付け [トルコ外務省](#))

●コジャ保健相、駐トルコ・ロシア大使と会談

19 日、コジャ保健相は、イェルホヴ駐トルコ・ロシア大使と会談し、ワクチンを含む新型コロナウイルス対策における二国間協力について協議。また、同大臣は、劉駐トルコ・中国大使と会談を実施。(1 月 20 日付け [HDN](#))

●アカル国防相、KRG と PKK 問題を解決する意向表明

19 日、イラクを公式訪問中のアカル国防相は、マスルール・バルザーニ・KRG 首相、マスード・バルザーニ元 KRG 大統領とそれぞれ会談を実施し、PKK の脅威排除にむけた協力関係を維持することで合意。(1 月 19 日付け [DS](#))

●駐米トルコ大使、バイデン米大統領の就任を祝福

20 日、クルチ駐米トルコ大使は、自身の Twitter 上でバイデン米大統領及びハリス米副大統領の就任を祝うメッセージを投稿し、米新政権によって二国間関係が更に強固なものになることを期待すると発言。(1 月 21 日付け [HDN](#))

●チャヴシュオール外相、ブリュッセルを訪問

21 日から 2 日間、チャヴシュオール外相は、ブリュッセルを訪問し、EU 関係者及び NATO 関係者とそれぞれ会談を実施。ボレル EU 外務・安全保障政策上級代表との会談では、EU 議会議長及び EU 委員会委員長のトルコ訪問に関する協議を実施。(1 月 22 日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ政府、OCHA イスタンブール事務所開設に係る協定を締結

21 日、トルコ政府は、イスタンブール市を国連機関のハブにする政策の一環として、シリアにおける人道支援での国際パートナーである国連人道問題調整事務所 (OCHA) が同市に事務所を開設することに係る協定を締結。(1 月 22 日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ船、海賊から襲撃を受ける

23 日、トルコ政府は、ナイジェリア沖で、トルコの貨物船が海賊からの襲撃を受けたと発表。海賊は、襲撃直後に、アゼルバイジャン人の乗組員 1 人を殺害し、ガボン沖で発見された船内に残された 3 人を除く全乗組員を拘束。チャヴシュオール外相は、拘束された乗組員の解放のため、関係各所と調整中であると発言。2019 年 6 月にナイジェリア沖で発生した漁業関係者 10 人の拘束事件では、犯行グループは、1 か月以内に全員を解放。(1 月 24 日付け [HDN](#)、1 月 25 日付け [HDN](#))

28 日、運送会社は、乗組員の解放のため、あらゆる努力を継続中。現時点では、全員の無事を確認。(1 月 28 日付け [AA](#))

●トルコ・ギリシャ間の予備的協議、4年ぶりに再開

25日、トルコ政府は、エーゲ海及び東地中海の領有権に関するギリシャ政府との予備的協議を4年ぶりに再開。米国、EUは協議の再開を歓迎。(1月25日付け [HDN](#)、[HDN](#))

●EU、トルコへの制裁を現時点では発動しないと決定

26日、マース独外相は、EUはトルコとの関係が改善している現状に鑑み、現状においては、EUによるトルコへの制裁は行わないと発言。一方、EUは、トルコの制裁対象のリスト作成は継続すると発言。(1月26日付け [DS](#))

●イマムオール市長、中国領事館前の抗議デモに連帯表明

26日、イマムオール・イスタンブール市長は、自身のTwitter上で、同市内の中国領事館前で実施されているウイグル問題に関する抗議活動を支援すると発言。

(1月26日付け [SZ](#))

●コーヴニー・アイルランド外務・防衛相、トルコを正式訪問

27日から2日間、コーヴニー・アイルランド外務・防衛相は、トルコを正式訪問し、チャヴシュオール外相と会談を実施。チャヴシュオール外相は、アイルランドが国連安全保障理事会の非常任理事国に選出されたことに祝意を表明。(1月27日付け [トルコ外務省](#))

●チャヴシュオール外相、トルコ・オランダ二国間会談に出席

27日、チャヴシュオール外相は、第8回トルコ・オランダ二国間会談にビデオ会議システムを使用して参加し、二国間の関係について協議(1月27日付け [トルコ外務省](#))。

●チャヴシュオール外相、アフガニスタン交通相と会談

27日、チャヴシュオール外相は、ザキ・アフガニスタン交通相と会談。チャヴシュオール外相は、トルコへの留学経験を持つザキ交通相の就任で二国間関係がより強化されることを期待すると発言。(1月27日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ政府、アデン湾への軍派遣を延長

28日、トルコ政府は、トルコに関連する船舶の保護を目的として、アデン湾、ソマリア沖及びペルシャ湾に派遣中のトルコ軍の任務を2022年2月10日まで延長すると発表。(1月26日付け [AA](#))

●駐トルコ英国大使、トルコがNATOと協力することを期待

28日、チルコット駐トルコ英国大使は、トルコ政府によるロシア製対空防衛システム「S-400」の調達に関し、将来的にロシアではなく、北大西洋条約機構(NATO)加盟国の軍事産業との協力を期待すると発言。また、NATO大使は、トルコ・英国間の軍事産業分野における協力関係は、バイデン米国大統領の「敵対者に対する制裁措置法(CAATSA)」の実施に対する立場が判明すれば明らかになると発言。(1月28日付け [HDN](#))

●NSC、東地中海に関する問題の外交を通じた解決を目指す

28日、エルドアン大統領が議長を務める国家安全保障会議(NSC)は、東地中海、エーゲ海、キプロスを巡る問題に関して、あらゆる外交的な機会及び対話を通じた解決を目指すことを発表。(1月28日付け [トルコ大統領府](#))

●ザリーフ・イラン外相、トルコを訪問

29日、ザリーフ・イラン外相は、トルコを訪問し、チャヴシュオール外相と会談を実施。チャヴシュオール外相は、会談後の

記者会見で、バイデン米政権がイラン核合意に復帰し、対イラン制裁を解除することを期待すると発言。(1月29日付け [DS](#))

治安**●ギリシャ入国を試みた FETÖ 関係者 11 人拘束**

17日、トルコ治安当局は、ムーラ県沿岸からギリシャへの逃亡を計画したギュレン系団体(FETÖ)関係者13人のうち11人を拘束。(1月17日付け [AA](#))

●PKK 密輸の違法薬物押収量、11 トン

18日、トルコ治安当局は、2020年にPKKが密輸し、押収された違法薬物が11トンであると発表。(1月18日付け [DS](#))

●FETÖ 関係者 210 人逮捕

19日、トルコ治安当局は、イズミル県を含む全国60県及び「北キプロス・トルコ共和国(トルコのみ国家承認)」でギュレン系団体(FETÖ)関係者210人を逮捕。(1月19日付け [DS](#))

●トルコ国内の銃器犯罪、過去 5 年間で約 70% 増加

19日、個人による銃器の所有に反対する活動を実施しているウムット財団は、2020年に発生した銃器犯罪に関する報告書を公表。報告書によると、2020年の一年間で銃器が使用された犯罪は3,128件発生し、2015年から69%増加。イスタンブール県では、441件の暴力事件が認知されており、死亡者は205人、負傷者は478人を記録。(1月19日付け [C](#))

●HDP 事務所への捜索で PKK 指導者のポスター発見

24日、トルコ治安当局は、服役中のオジャラン PKK 元党首のポスターなどが発見されたことを受け、HDP 関連施設の自宅捜索を実施し、PKK 関連物品を押収。ソイル内相及びアルトゥン大統領府広報部長は、HDP 関連施設の内部を撮影した映像とともに、HDP を非難するツイートを投稿。

(1月24日付け [DS](#))

●FETÖ 関係者 83 人拘束

26日、トルコ治安当局は、全国一斉摘発を実施し、ギュレン系団体(FETÖ)関係者83人を拘束。イズミル市警察は、同団体との関連で職務停止中の警察、軍、司法関係者を含む35人を拘束。(1月26日付け [DS](#))

社会**●外国人向け政府奨学金、受け付け開始**

17日、トルコ政府は、外国人学生及び研究者を対象とする奨学金の受け付けを開始。募集は2月20日に終了予定。(1月17日付け [AA](#))

●イスタンブール市内の交通渋滞、降雪の影響で悪化

18日午前8時、イスタンブール市は、数日間続いた降雪の影響で、市内の道路71%が渋滞したと発表。(1月18日付け [C](#))

●エーゲ海沿岸でマグニチュード 4 の地震発生

18日、災害緊急事態対策庁(AFAD)は、同日午前7時23分にエーゲ海沿岸でマグニチュード4の地震が発生したと発表。震源地は、ムーラ県ダッチャ沖合から97.78km地点。(1月18日付け [C](#))

●2月15日から対面式授業を一部再開

17日、セルチュク教育相は、新型コロナウイルスの感染拡大

を背景に一時停止中の学校での対面式授業を長期休暇明けの2月15日(月)から一部再開すると発言。詳細は、2月5日に発表される予定(1月18日付け [HDN](#))

●新型コロナウイルス検査、10か月で約38万件実施

17日、トルコ内務省は、2020年3月15日から12月31日までの約10か月間で約38万件的新型コロナウイルス検査(個人に対する検査は約30万件、職場に対する検査は約8万件)を実施したと発表。(1月18日付け [HDN](#))

●新型コロナウイルス用ワクチン、介護関係者へ接種

19日、トルコ政府は、ナースング・ホームを含む介護施設の入居者及び職員87,120人への新型コロナウイルス用ワクチン接種を実施。(1月19日付け [DS](#))

●トルコ西部でマグニチュード4.5の地震が発生

21日、災害緊急事態対策庁(AFED)は、同日早朝にイズミル県でマグニチュード4.5の地震が発生したと発表。震源地はイズミル県セフェリヒサル地区。(1月21日付け [HDN](#))

●ブラジルとの国際線、一時停止

22日、コジャ保健相は、国内で新型コロナウイルスの変異種が多数報告されているブラジルからの国際線乗り入れを一時停止すると発表。(1月22日付け [DS](#))

●ロシア、新型コロナウイルス用ワクチンの製造協力に合意

23日、ロシア直接投資基金(RDIF)は、トルコ政府と新型コロナウイルス用ワクチン「スプートニクV」の製造技術移転に関して合意したと発表。(1月23日付け [DS](#))

●中国製新型コロナウイルス用ワクチン、到着

25日、トルコ政府は、中国製新型コロナウイルス用ワクチン650万本が到着したと発表。中国製ワクチンの到着は、2020

年12月30日に到着して以来、2度目。(1月25日付け [HDN](#))
29日、トルコ政府は、中国製新型コロナウイルス用ワクチン350万本が到着したと発表。(1月29日付け [HDN](#))

●自然災害の死亡者、地滑りが2位

25日、イスタンブール工科大学の研究チームは、自然災害の中で、地滑りによる死亡者が、地震に次いで多いという研究結果を公表。過去90年で、地滑りによる死亡者は1,343人。(1月26日付け [HDN](#))

●ターキッシュ・エアラインズ、イスラエル便の運航一時停止

25日、ターキッシュ・エアラインズは、イスラエル便の運行を1月26日から31日まで一時停止すると発表。具体的な運行停止理由は不明。(1月26日付け [AA](#))

●3月までに1,200万人に新型コロナウイルス用ワクチン接種予定

26日、トルコ政府は、15日以内に中国から1,000万本のワクチンが到着予定であることを受け、3月第1週までに1,200万人に新型コロナウイルス用ワクチンを接種すると発表。(1月26日付け [HDN](#))

●イスタンブール市の2地区で外国人の滞在許可、制限

27日、移民管理局は、イスタンブール市エセンユルト地区及びファティフ地区における、当該地区に所在する大学に所属する外国人学生を除く外国人の滞在許可を制限すると発表。(1月27日付け [HDN](#))

●新型コロナウイルス対策で休業中の飲食店への支援延長

27日、トルコ政府は、新型コロナウイルスによって休業中の飲食店に対する経済支援を延長すると発表。対象は、2019年の総売上高が300万トルコ・リラ以下の納税義務のある店舗。(1月27日付け [DS](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah
SZ	Sözcü		

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB: https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook: <http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2021.1.16～2021.1.29 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

【新型コロナ関連情報】

- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置（検疫強化対象国・地域の追加）（1月19日）](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置（検疫強化対象国・地域の追加）（1月20日）](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置（検疫強化対象国・地域の追加）（1月22日）](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置（検疫強化対象国・地域の追加）（1月26日）](#)

【その他 領事部】

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1月27日\)\)](#)
- [イズミルにおける領事出張サービスについて\(3月26日\(金\):予定\)](#)